

授業科目

相談援助実習指導III

担当教員名 青木 茂	対象学年	3	対象学科	社会
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

授業の概要

相談援助実習IIIにおいて習得した相談援助技術を振りかえり、実習総括レポートの作成を行う。また、実習記録に基づく実習報告書によってグループ単位で考察を深め、実習施設等の実習指導者等との連携した実習報告会を開催し、自己に求められる課題の明確化とその対応方法等についての理解を深める。

授業の目的

本授業は、3年次前期で行う「相談援助実習III」の事後学習として位置付け、配属実習で学んだことを通して、相談援助実習の意義を確認するとともに、相談援助のあり方を考察することを目的とする。

学習目標

1. 実習記録等を通して相談援助実習を振り返る。
2. 実習報告書を適正に作成する。
3. グループ内での予備発表を行い、相談援助実習の意義について理解を深める。
4. ソーシャルワークの機能及び社会福祉士としての役割について理解する。
5. 実習内容についての達成度を自己評価し、自己の課題の解決に向けて具体的に取り組むことのできる能力を身につける。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	オリエンテーション（授業の進め方、内容と方法、留意事項等）	グループ別学習	青木 茂、河野、横山、寺田、野口、松山、渡邊、武井
2	実習施設等分野別学習 1	グループ別学習	青木 茂、河野、横山、寺田、野口、松山、渡邊、武井
3	実習施設等分野別学習 2	グループ別学習	青木 茂、河野、横山、寺田、野口、松山、渡邊、武井
4	実習施設等分野別学習 3	グループ別学習	青木 茂、河野、横山、寺田、野口、松山、渡邊、武井
5	実習施設等分野別学習 4	グループ別学習	青木 茂、河野、横山、寺田、野口、松山、渡邊、武井
6	実習施設等分野別学習 5	グループ別学習	青木 茂、河野、横山、寺田、野口、松山、渡邊、武井
7	実習施設等分野別学習 6	グループ別学習	青木 茂、河野、横山、寺田、野口、松山、渡邊、武井
8	実習施設等分野別学習 7	グループ別学習	青木 茂、河野、横山、寺田、野口、松山、渡邊、武井
9	実習施設等分野別学習 8	グループ別学習	青木 茂、河野、横山、寺田、野口、松山、渡邊、武井
10	実習施設等分野別学習 9	グループ別学習	青木 茂、河野、横山、寺田、野口、松山、渡邊、武井
11	実習施設等分野別学習 10	グループ別学習	青木 茂、河野、横山、寺田、野口、松山、渡邊、武井
12	実習施設等分野別学習 11	グループ別学習	青木 茂、河野、横山、寺田、野口、松山、渡邊、武井
13	実習報告会 1	全体学習（実習施設等の実習指導者も参加して実施）	青木 茂、河野、横山、寺田、野口、松山、渡邊、武井
14	実習報告会 2	全体学習（実習施設等の実習指導者も参加して実施）	青木 茂、河野、横山、寺田、野口、松山、渡邊、武井

15	実習報告会3	全体学習（実習施設等の実習指導者も参加して実施）	青木 茂、河野、横山、寺田、野口、松山、渡邊、武井
----	--------	--------------------------	---------------------------

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						
その他の資料	相談援助実習の手引き	新潟医療福祉大学社会福祉学部社会福祉学科				

評価方法

口頭による実習報告及び実習総括レポート等成果物により評価

履修上の留意点

3年前期に行う「相談援助実習III」の履修が前提となる。

オフィスアワー・連絡先

主担当教員：青木茂
 毎週水曜日・木曜日12:10～13:00
 E317（研究棟2）
 shigeru-aoki@nuhw.ac.jp